

プログラム

会長講演

特別講演1・2

教育講演1～5

招待講演

シンポジウム1～5

症例検討ワークショップ

ランチョンセミナー1～4

共催シンポジウム1・2

会長講演

10月4日(土) 第1会場 [3F ホール] 18:10～18:50

座長：林田 和久（兵庫医科大学 精神科神経科学）

PL 統合失調症と強迫症あるいは強迫スペクトラム症との相互関連は本質なのか偶発なのか

演者：松永 寿人（兵庫医科大学 精神科神経科学）

特別講演1

10月4日(土) 第1会場 [3F ホール] 10:10～11:10

座長：村井 俊哉（京都大学大学院医学研究科 脳病態生理学講座 精神医学）

SL1 次世代の精神科医に伝えたい精神医療の課題

演者：宮岡 等（北里大学／医薬品医療機器総合機構(PMDA)）

特別講演2

10月5日(日) 第1会場 [3F ホール] 10:10～11:10

座長：松永 寿人（兵庫医科大学 精神科神経科学）

SL2 摂食障害の外来治療－強迫症と嗜癖症と関連して－

演者：切池 信夫（浜寺病院／なにわ生野病院 心療内科）

教育講演1

10月4日(土) 第1会場 [3F ホール] 9:05～10:05

座長：松井 徳造（兵庫医科大学 リハビリテーション学部）

EL1 社会と精神医学を結ぶYouTube：情報発信の意義と葛藤

演者：松崎 朝樹（筑波大学医学医療系 精神医学）

教育講演2

10月4日(土) 第1会場 [3F ホール] 15:00～16:00

座長：清野 仁美（兵庫医科大学 精神科神経科学）

EL2 自閉スペクトラム症の診断概念に対する「社会的カモフラージュ行動」のインパクト

演者：本田 秀夫（信州大学医学部 子どものこころの発達医学教室／
信州大学医学部附属病院 子どものこころ診療部／
長野県発達障がい情報・支援センター「といろ」）

教育講演3

10月4日(土) 第2会場 [3F 小会議室 302・303・305] 10:10～11:10

座長：松永 寿人（兵庫医科大学 精神科神経科学）

EL3 ハームリダクションの理解と臨床への応用～依存症グレーゾーンの支援実践にどう生かすか？

演者：松本 俊彦（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部）

教育講演4

10月5日(日) 第1会場 [3F ホール] 9:00～10:00

座長：山田 恒（兵庫医科大学 精神科神経科学）

EL4 家族、社会と考える統合失調症治療

演者：菱本 明豊（神戸大学大学院医学研究科 精神医学分野）

教育講演5

10月5日(日) 第1会場 [3F ホール] 11:15～12:15

座長：林田 和久（兵庫医科大学 精神科神経科学）

EL5 身体醜形症の診断と治療

演者：原井 宏明（原井クリニック／株式会社原井コンサルティング&トレーニング）

招待講演

10月5日(日) 第2会場 [3F 小会議室 302・303・305] 9:00～10:00

パニック症の過去・現在・そしてこれから

座長：松永 寿人（兵庫医科大学 精神科神経科学）

SEL-1 パニック症の過去・現在・そしてこれから 1

演者：高橋 三郎（埼玉江南病院 精神科）

SEL-2 パニック症の過去・現在・そしてこれから 2

演者：塩入 俊樹（岐阜大学大学院医学系研究科 精神医学分野）

シンポジウム1

10月4日(土) 第1会場 [3F ホール] 11:15～12:45

指定
演題
プログラム

社会に発信する精神科診断はどうあるべきか

座長：宮岡 等（北里大学 名誉教授／医薬品医療機器総合機構(PMDA)）
松本 俊彦（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部）

SY1-1 「なんでも『発達障害』問題」への対応

演者：本田 秀夫（信州大学医学部 子どものこころの発達医学教室／
信州大学医学部附属病院 子どものこころ診療部／
長野県発達障がい情報・支援センター「という」）

SY1-2 アディクションの場合～依存と依存症を区別する

演者：松本 俊彦（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部）

SY1-3 産業領域に発信される「適応障害」診断

演者：宮岡 等（北里大学／医薬品医療機器総合機構(PMDA)）

SY1-4 精神科医YouTuberが見つめる社会：ソーシャルメディアの功罪

演者：松崎 朝樹（筑波大学医学医療系 精神医学）

シンポジウム2

10月4日(土) 第2会場 [3F 小会議室 302・303・305] 16:10～17:40

不安性苦痛を考える

座長：大坪 天平（東京女子医科大学附属足立医療センター 心療・精神科）
渡邊衡一郎（杏林大学医学部 精神神経科学教室）

SY2-1 うつ病における不安、そして「不安症の苦痛を伴う」ことの意味

演者：渡邊衡一郎（杏林大学医学部 精神神経科学教室）

SY2-2 不安性苦痛を全般不安症と焦燥・激越うつ病から考える

演者：山田 恒（兵庫医科大学 精神科神経科学）

SY2-3 双極症における不安性苦痛とは

演者：松尾 幸治（埼玉医科大学医学部 精神医学）

SY2-4 DSM-5 特定用語「不安性の苦痛を伴う」の意味

演者：大坪 天平（東京女子医科大学附属足立医療センター 心療・精神科）

シンポジウム3

10月5日(日) 第1会場 [3F ホール] 14:10～15:40

身体にとらわれる病の診断と対応

座長：松井 徳造（兵庫医科大学 リハビリテーション学部）

原田 輝一（てらもと医療リハビリ病院 内科・リハビリテーション科）

SY3-1 強迫症専門クリニックの立場から

演者：原井 宏明（原井クリニック／株式会社原井コンサルティング&トレーニング）

SY3-2 身体科からの早期紹介促進と介入療法充実へ向けた試み

演者：原田 輝一（てらもと医療リハビリ病院 内科・リハビリテーション科／
日本心理学会「アピアランス＜問題＞への心理社会的支援のための
研修会」講師）

SY3-3 身体症状へのとらわれー回避・制限性食物摂取症の診断を通じてー

演者：吉村 知穂（兵庫医科大学 精神科神経科学）

SY3-4 心気症(病気不安症) および身体的苦痛症(身体症状症) と身体への強迫的とらわれ

演者：名越 泰秀（京都第一赤十字病院 精神科(心療内科)）

シンポジウム4

10月5日(日) 第2会場 [3F 小会議室 302・303・305] 10:10～11:40

ガイドラインの中の診断学

座長：山田 恒（兵庫医科大学 精神科神経科学）

松尾 幸治（埼玉医科大学医学部 精神医学）

SY4-1 社交不安症診療ガイドラインの中の診断学

演者：山田 恒（兵庫医科大学 精神科神経科学）

SY4-2 双極症の診療ガイドラインにおける診断学

演者：松尾 幸治（埼玉医科大学医学部 精神医学）

SY4-3 日本うつ病学会「うつ病診療ガイドライン」における診断の問題

演者：渡邊衡一郎（杏林大学医学部 精神神経科学教室）

SY4-4 統合失調症薬物治療ガイドラインが対象とする疾患 ～初発精神症を中心に～

演者：竹内 啓善（慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室）

シンポジウム5

10月5日(日) 第2会場 [3F 小会議室 302・303・305] 14:10～15:40

様々な領域で遭遇するグレーゾーンの現状と対応 職域、学校、保健所、周産期

座長：清野 仁美（兵庫医科大学 精神科神経科学）
朝倉 聡（北海道大学保健センター）

SY5-1 労働者のいわゆる正常なストレス反応、適応反応症のグレーゾーンを考える

演者：出口 裕彦（大阪公立大学大学院医学研究科 神経精神医学）

SY5-2 妊産婦のメンタルヘルスにおけるグレーゾーンと対応

演者：清野 仁美（兵庫医科大学 精神科神経科学講座）

SY5-3 大学で遭遇するグレーゾーンの現状と対応

演者：朝倉 聡（北海道大学保健センター）

SY5-4 かんしゃくや暴言・暴行を抑えられないケースでの学校・医療との連携

演者：松浦 直己（三重大学教育学部 特別支援教育講座）

症例検討ワークショップ

10月5日(日) 第1会場 [3F ホール] 15:50～17:20

座長：金沢 徹文（大阪医科薬科大学 神経精神医学教室）
松永 寿人（兵庫医科大学 精神科神経科学）

指定発言：菱本 明豊（神戸大学大学院医学研究科 精神医学分野）

林田 和久（兵庫医科大学 精神科神経科学）

症例提示：金沢 徹文（大阪医科薬科大学 神経精神医学教室）

小畔 貴之（兵庫医科大学 精神科神経科学）

ランチョンセミナー1

10月4日(土) 第1会場 [3F ホール] 12:55～13:55

座長：渡邊衡一郎（杏林大学医学部 精神神経科学教室）

LS1 “不安性の苦痛を伴う”うつ病の診断と薬物療法

演者：大坪 天平（東京女子医科大学附属足立医療センター 心療・精神科）

共催：大塚製薬株式会社 メディカル・アフェアーズ部

ランチョンセミナー2

10月4日(土) 第2会場 [3F 小会議室 302・303・305] 12:55～13:55

座長：松尾 幸治（埼玉医科大学医学部 精神医学）

LS2 精神科診療に必要な睡眠医学の知識 ～不眠症を中心に～

演者：谷口 充孝（大阪回生病院 睡眠医療センター）

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

ランチョンセミナー3

10月5日(日) 第1会場 [3F ホール] 13:00～14:00

座長：朝倉 聡（北海道大学保健センター）

LS3 うつ病治療の最適化のためにできることは？－不安症状と意欲低下の改善に注目して－

演者：大坪 天平（東京女子医科大学附属足立医療センター 心療・精神科）

共催：武田薬品工業株式会社／ルンドベック・ジャパン株式会社

ランチョンセミナー4

10月5日(日) 第2会場 [3F 小会議室 302・303・305] 13:00～14:00

座長：松永 寿人（兵庫医科大学 精神科神経科学）

LS4 強迫症の認知行動 療法アプリ開発における課題と展望 ～産官学連携での教訓と薬事・保険戦略の課題～

演者：向井馨一郎（兵庫医科大学 精神科神経科学講座）

共催：emol 株式会社

共催シンポジウム1

10月4日(土) 第1会場 [3F ホール] 16:10～17:00

座長：松永 寿人（兵庫医科大学 精神科神経科学）

SSY1-1 精神科医が実践する抗アミロイドβ抗体療法

演者：鐘本 英輝（大阪大学）

SSY1-2 認知症液性バイオマーカーの基礎と臨床 ～とくに脳アミロイド診断について～

演者：西村 正樹（公立八鹿病院）

共催：エーザイ株式会社

共催シンポジウム2

10月4日(土) 第1会場 [3F ホール] 17:10～18:00

座長：松永 寿人（兵庫医科大学 精神科神経科学）

SSY2 精神疾患の睡眠障害－診断・病態理解における意義と治療戦略－

演者：鈴木 正泰（日本大学医学部 精神医学系精神医学分野）

共催：塩野義製薬株式会社

プログラム

一般演題 (Meet the Expert)

一般演題 (Meet the Expert) 1

10月4日(土) 第2会場 [3F 小会議室 302・303・305] 9:05～10:05

摂食障害

座長：山田 恒（兵庫医科大学 精神科神経科学）

○1-1 パーソナリティ症の併存が疑われた大量服薬を繰り返す摂食症の1例

演者：小坂 俊太（神戸大学医学部附属病院 精神科神経科）

○1-2 部活動を契機にオルトレキシア様食行動を呈し低体重に至った回避・制限性食物摂取症 (ARFID) の一例

演者：松岡 佑弥（和歌山県立医科大学 神経精神医学講座）

○1-3 繰り返される入院の意味づけを通して回復意欲に変化を得た神経性やせ症の一例

演者：三谷 雄樹（大阪公立大学医学部附属病院）

○1-4 神経性やせ症に強迫性障害、Orthorexia Nervosaが併存した20歳代女性の一例における診断的考察

演者：井上 輝浩（神戸大学医学部附属病院 精神科神経科）

一般演題 (Meet the Expert) 2

10月4日(土) 第2会場 [3F 小会議室 302・303・305] 11:40～12:40

強迫症

座長：松永 寿人（兵庫医科大学 精神科神経科学）

○2-1 トラウマ体験に伴う侵襲的想起への防衛として強迫行為を呈した強迫症の一例

演者：朝倉 大志（滋賀医科大学 精神医学講座）

○2-2 対人面での葛藤を回避するための防衛機制として強迫症状を呈していたASDの一例

演者：南 博也（大阪医科薬科大学 神経精神医学教室）

○2-3 先行刺激の不明確な強迫症に対し、状況へのアプローチが有効であった一例

演者：松隈 航（九州大学 精神科神経科）

○2-4 注意欠如多動症特性が背景にあってパニック症と強迫症が併存する症例の検討

演者：阿部 能成（杉本医院からすまメンタルクリニック／
京都府立医科大学大学院医学研究科 精神機能病態学）

一般演題 (Meet the Expert) 3

10月4日(土) 第2会場 [3F 小会議室 302・303・305] 15:00～16:00

うつ病

座長：渡邊衡一郎（杏林大学医学部 精神神経科学教室）

○3-1 当院における光トポグラフィー検査の臨床的有用性：後方視的調査

演者：樋下田俊也（埼玉医科大学病院 神経精神科・心療内科）

○3-2 うつ病との鑑別を要した甲状腺機能低下症の高齢女性の一例

演者：向井馨一郎（兵庫医科大学 精神科神経科学講座）

○3-3 強迫症状の鑑別に苦慮した強迫症とうつ病を合併した一例

演者：細井 幸彦（兵庫医科大学 精神科神経科学講座）

○3-4 「職場のうつ」「プレゼンティーズム」「不登校」の基盤に多くみられる発達グレーゾーンの特徴

演者：原田 剛志（パークサイドこころの発達クリニック）

一般演題 (Meet the Expert) 4

10月4日(土) 第2会場 [3F 小会議室 302・303・305] 17:50～18:50

双極症

座長：松尾 幸治（埼玉医科大学医学部 精神医学）

○4-1 周産期に躁状態を呈し、薬物療法に難渋した双極症の1例

演者：植田 和宏（神戸大学医学部附属病院 精神科神経科）

○4-2 退院を受け入れられない家族への対応と再発予防の薬剤選択に難渋した急速交代型双極症の1例

演者：岸本真理子（大阪公立大学大学院医学研究科 神経精神医学）

○4-3 入院加療により薬剤性過鎮静と診断した双極症の一例

演者：木村 蘭子（香良病院）

○4-4 過去にARMSの基準に該当したものの、家庭内でのストレスを契機に躁病エピソードを呈した一例

演者：荻野 俊（兵庫医科大学 精神科神経科学講座）

一般演題 (Meet the Expert) 5

10月5日(日) 第2会場 [3F 小会議室 302・303・305] 11:50～12:50

統合失調症

座長：菱本 明豊（神戸大学大学院医学研究科 精神医学分野）

○5-1 子どもの精神病リスク早期スクリーニング・システム (CPSS) による予後予測の検証－前 向研究結果から

演者：濱崎由紀子（京都女子大学 現代社会学部／医療法人藤樹会 滋賀里病院）

○5-2 症例報告：橋本脳症の鑑別を要した治療抵抗性統合失調症の1例

演者：渡部 椋（愛媛大学医学部附属病院 精神科）

○5-3 現代の精神科診療における状態像の整理の試み

演者：三井 信幸（北海道大学保健センター／
北海道大学大学院医学研究院 神経病態学分野精神医学教室）

○5-4 症例報告：統合失調症の抗精神病薬治療中の神経症状について－ニーマンピック病C型の 可能性を検討する－

演者：藤井久彌子（滋賀医科大学 精神医学講座）